



## 【SGEプログラム】で知る、自分と友達の新しい一面

### ーサイコロトークで深まるクラスの絆 ドキドキがワクワクに変わる場所ー

6月1日(月)、第2回「SGEプログラム」(年5回実施)が、1年次生を2班に分けて実施されました。講師にお迎えしたのは、茨城キリスト教大学教授の櫻井由美子先生です。

さらに今回は、茨城キリスト教大学で学ぶ大学生2名もサポートとして参加してくれました。(お二人は、のちに詳しくご紹介する「キャンパスエイド」としても活動しています)

「SGEって何だろう?」と思われる方も多いかもかもしれません。SGEとは「Structured Group Encounter」の略で、日本語では「構成的グループエンカウンター」と呼ばれます。参加者同士が心を通わせ合い、自己理解・他者理解を深めながら、より良い人間関係を築くことを目的としたプログラムです。

この日のプログラムは「サイコロトーク」。すごろくのようにサイコロを振り、止まったマスの質問についてグループの仲間に語っていきます。4人ほどのグループに分かれ、順番に自分のことを話しました。最初は緊張した様子の生徒たちでしたが、時間が経つにつれてあちこちから笑い声上がり、大いに盛り上がっていました。

自分自身を知り、自己開示をする。そして周りの人を意識し、理解する。自分と周囲がどのように関わり、より良い関係を作っていくのか。このプログラムを通じて、生徒一人一人が自分自身を、クラスを、そして高萩高校をさらに良い雰囲気にしていけるよう、日々の学校生活に活かしていきましょう。



櫻井教授の説明



イスを移動してスタート



「サイコロトーク」の様子



「サイコロトーク」の様子